



◆3学期始業式

1月8日(火)に3学期始業式が行われ、校長式辞では、ロッククライミングでの経験について話をされ、「人は困難に直面したとき、いつの間にかできない理由を考えてしまうものです。できない理由を考える前に、できる方法を考えるということ念頭に置いて、今年は何行動していきましょう。」と話をされました。また、今年5月には皇位の継承が行われ、歴史の大きな転換点を迎えることから、「新たな時代の幕開けとなる年です。皆さんにとって、高みへのステップとして踏み出すよりよい年となりますよう、心から祈念しています。」と述べられました。

始業式の後は中庭に出て、全校生徒で写真撮影を行いました。残りの学期も健やかに精一杯過ごしてほしいです。



◆熊毛地区高校総合文化祭

18日(金)、屋久島町離島開発センターにて熊毛地区高校総合文化祭が開催されました。毎年、本校・種子島高校・屋久島高校・中種子養護学校が合同で行っています。



本校からは吹奏楽部、書道部、美術部が参加しました。書道パフォーマンスや吹奏楽部の合同演奏では他校の生徒と共演し、少人数とはまた違った迫力のある演技を見せていました。書道作品や油絵の展示のほか、吹奏楽部や軽音部の演奏、演劇部の劇や放送部の映像作品など、さまざまな分野の芸術作品に触れることができました。文化祭が終わった後も学校の枠を越えて交流を深め、多くの面で実りある文化祭となりました。



◆センター試験出発

17日(木)、大学入試センター試験に向け、既卒者1名を含む22名が出発しました。朝補習をはじめ、放課後も遅くまで試験対策に励んできた3年生。19日(土)、20日(日)の両日、鹿児島大学での受験を無事に終えました。これから2次試験対策が本格化しますが、目指す志望校へ合格するために、最後まで頑張ってもらいたい。

◆種子島歴史自然講話

28日(月)、普通科1年生を対象に種子島歴史自然講話が行われました。広田遺跡ミュージアム学芸員の石堂和博さんを講師に、「種子島の歴史と自然」を題材にお話をいただきました。

講話では、まず大陸や他の離島との狩猟の違いを例に、古代から自然と共生してきた種子島の人々の気質について説明されました。そのような持続可能な資源利用の典型例として、県指定無形民族文化財にも指定されている南種子町宝満池鳴(まとり)突き網が紹介されました。動画で実際の網を見た後、本物の突き網を使って鳴に見立てたボールを捕まえる実演をされ、生徒もとても興味深く見入っていました。

最後に石堂さんは、古代からつながる種子島の人々が持つ気質を知ることで、自分自身の理解を深めてほしいと締めくくられました。生徒は種子島の知らなかった一面や文化に触れ、「種子島についてもっと調べたい」と感想を述べていました。



2月の主な行事予定

- 2日(土) 土曜講座
- 3日(日) 全商商業経済検定
- 4日(月) 全校朝礼
- 6日(水) 3年登校日(租税教室)
- 7日(木) CBP(国分中央高校)
- 8日(金) 郷土遠行
- 9日(土) 進研マーク模試1日目(2年)
- 10日(日) 進研マーク模試2日目(2年)
- 12日(火) 学年末考査時間割発表
- 13日(水) 3年登校日(消費者教育教室)
総合的な学習の時間発表会
- 14日(木) 小論文模試(2年)
- 15日(金) 実用数学技能検定
- 18日(月) 3年生による進路体験発表会
- 19日(火) 学年末考査1日目
- 20日(水) 学年末考査2日目
3年登校日(主権者教育講座)
- 21日(木) 学年末考査3日目
- 22日(金) 学年末考査最終日
- 24日(日) 第3回実用英語検定、日商簿記検定
- 26日(火) 第2回学校保健委員会
- 28日(木) 卒業式予行、同窓会入会式、授賞式

学校生活の様子は、ホームページ・ブログでも発信しています。ぜひご覧ください。

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/tanechuo/>



種子島中央高校

検索